

# 同窓会だより

第14号 同窓会事務局

令和8年2月発行

## 同窓会のこれから

静岡県立大学短期大学部学生部長

吉田 直樹



静岡女子短期大学、静岡県立大学短期大学部同窓会の皆さん、ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

私は、1997(平成9)年4月に静岡県立大学短期大学部に着任しました。短期大学部小鹿校が開校したのと同時のことでした。自分にとっては、静岡に住むのはその時が初めてでした。それから28年余が経ちました。歯科衛生学科の教員ですので、「微生物学」、「口腔生理学」、「生化学」、「口腔微生物学」、「歯周治療学」、「歯科衛生統計学」等、担当している講義と実習は、ほとんどが、歯科衛生学科の学生が対象ですが、学科共通科目の「医療福祉システム論」は、全学科の学生が対象となっています。また、サークル活動においては、卓球部に所属している学生との交流があります。

学び舎は、新築であった当時は、もちろんきれいでしたが、現在でも、学生をはじめとして、みんなが丁寧に使っていることと、手入れが行き届いていること、おかげでどうか、とてもきれいに保たれていると感じます。以前と今とで変わらないことは、学生の皆さんのが、いつも元気に楽しく学生生活を送っているのが見えます。そして卒業していった学生が活躍しているということを聞くことです。変わったなあと思うことは、キャンパスの桜の木がとても立派になったことです。4月になると、美しい花を咲かせます。見る人を感動させています。1年中咲いていれば良いのになあと、無理なことを毎年思っています。

さて、毎年の同窓会の行事として、学園祭である橘花祭の時に開催されるホームカミングデーがあります。同窓生の皆さんには、参加していただきたいと思っています。そして、今後のことですが、皆さん、これまでに同期会を開催したことはありませんか？何度かあるという方もいるでしょう。もし、なければ、同級生だった仲間に声をかけて、同期会を開催してみてはいかがでしょうか。そして、学生時代を振り返ったり、お互いの近況を報告しあったりしてください。そして、同期会を開催しましたら、その内容について同窓会まで報告していただければ、他の学年の皆さんにも、様子を伝えて共有することができると思います。おそらく、それを読むのは楽しいことです。他にも良い方法は、いくつもあるでしょう。同窓会の活動が広がっていくことを希望しております。

卒業生の皆さんには、母校を思い出して、キャンパスを訪ねて、後輩たちを励ましていただきたいと思います。今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

## 新役員紹介

### 鈴木 優花 令和6年度 社会福祉学科介護福祉専攻 卒業

現在は交通安全協会に就職し、交通安全指導員として働いています。幼児から高齢者、障がい者の交通事故を一件でも無くすために、日々交通安全教室や見守り指導を行っています。仕事では、短期大学の授業で学んだことを活かしつつ、交通のことを学び、交通安全指導員として自分には何ができるのかを常に考えています。

これから同窓会役員として、卒業生がいつでも県短に戻ってきて来られるような活動を考えていきますので、よろしくお願ひいたします。

### 中濱 結 令和6年度 こども学科 卒業

現在は静岡市立のこども園で保育教諭として働いております。1歳児の担任として、日々成長している子どもたちの育ちや可愛い姿を見ながら自分自身も成長出来るよう頑張っています。リフレッシュも忘れず、旅行や趣味の時間も大切にしています。

卒業生の方が大変な仕事の中でもほっと一息つけるような活動が出来るように励んでいきたいと思います。

### 齋藤 佑莉 令和6年度 社会福祉学科介護福祉専攻 卒業

今年度から障害者支援施設で生活支援員として働いています。1年次に障害者分野に興味を持ち、毎日の学習の中で新たに興味のある分野が見つかり、有意義な学生生活を県短で送ることが出来ました。日々の業務は大変ですが、利用者様との関わりを大切にして頑張っています。

役員として、卒業しても安心して帰ってくることの出来る場所作りをしていきたいです。

### 中村 月 令和6年度 こども学科 卒業

今は静岡市の私立幼稚園に勤務しており、4歳児の担任をしています。県立短大で学んだことが活かせることもあれば、現場に出て初めてのことも多く大変だと感じることもあります。しかし日々の生活の中で子どもたちが成長していく姿を見る事ができるととてもやりがいを感じています。

同窓会役員では、卒業生が様々な経験や懐かしい思い出を話せる、温かい場になるよう取り組んでいきたいと思います。

今年度の役員です。よろしくお願ひします♪



同窓会では、活動を共に盛り上げてくれる仲間を隨時募集しています！同窓会の活動に興味がある方は、同窓会事務局までご連絡ください。

# 橘花祭に行ってきました！

令和7年11月8日(土)、9日(日)に  
橘花祭(静岡県立短期大学部 大学祭)が  
開催されました。  
各学部の展示について紹介します♪

## こども学科1年<フォトスポット・わなげ>

今回は子どもだけでなく、親御さん、地域の方を含めた全ての来場者に楽しんでもらえる様なイベントを企画しました。出入口にはフォトスポットを設置し、わなげコーナーではプロジェクションマッピングを利用して、映し出される影でも楽しめる様な工夫がありました。体験だけでなく、たくさんの装飾で視覚からも楽しめるように案を出し合ったそうです。



## 社会福祉専攻1年<お話会>

福祉の仕事は話をする機会が多くあるため、お話会を企画したそうです。子どもと関わる機会が少ない社会福祉専攻のため、子ども向けにクイズやカードゲームを用意し、楽しくコミュニケーションを取れるように工夫していました。

## 県短 子育て支援ひろば

こども学科の学生たちによる1日数回実施されたお楽しみタイムは、保育の授業の一環で1ヶ月前より準備を重ねていたそうです。遊びへの導入から終わりまで、構成が考えられていてこどもたちも楽しそうに過ごしていました。



## 介護福祉専攻<介護福祉体験>

普段の生活の中では介護福祉の分野に触れるることは少なく、実際に高齢者の方はどのような生活をしているのか不明瞭な部分が多いことが現実です。体験を通して介護に身近に触れてもらい、高齢者のことを知ったり、社会福祉に目を向けるきっかけとなるよう企画したそうです。



## 社会福祉専攻2年 <展示: 福祉の色>

授業の中で、“福祉にどんな色のイメージを持っているか”聞かれた際に、自分たちは緑や黄色など明るい色のイメージをもっているが、他の学部の人・地域の人は“福祉”をどんな色に感じているのかを知りたいと思い、『福祉の木』と名付けてこの展示を考えたそうです。みんなの福祉の色が、ひと目でわかり様々なイメージを持っていることがわかりますね。

## 歯科衛生学科2年

### <歯科衛生士お仕事体験>

歯垢除去体験を通して歯科衛生士の仕事を知ってもらうためのブースを設けており、唾液の働きや噛むことの大切さをイラストなどで子どもたちも楽しめる展示となっていました。



### 歯科衛生学科1年 <歯科材料練習和体験>

入れ歯などの型をとるアルジネート作りが体験でき、専用の粉と水を混ぜて作っていました。なかなか体験することが出来ない貴重な時間を楽しむ様子を見ることができました。

どの学科も県短の魅力を地域の人やこどもたちに発信している展示が多かったと感じました。まだ卒業してから橘花祭に行ったことがない方は、ぜひ私たちの後輩たちが頑張っている姿を見に、足を運んでいただき自分が学生だった頃を思い出してみてほしいなと思います。

# 令和7年度 橘花祭実行委員長インタビュー

五十嵐まことさん こども学科 2年

今年の橘花祭のコンセプト: 【Colorful Days おしか】

- ・力を入れた点: それぞれの学科の特徴を出した企画を目指しました。学祭をやっていることが、外の人にわからないという意見があったため、気付いてもらえる様にのぼりを掲げて、多くの人に来場してもらえる様に工夫しました。出し物も、学科の特色が出た物になったと思います。
- ・大変だったこと: 例えはこども学科の2年では、直前まで実習があり準備が忙しかったです。初めは学科ごと、学年ごとにお互いの顔がわからず、誰?みたいな笑。そんな中でも、実行委員が中心になって、頑張って準備してきました。
- ・見て欲しいところ: 難しい面もあったが、結果的に各学年学部、特色を出して頑張ってくれました。出し物も楽しいものになっているので、隅々まで見てもらえたたらと思います。



## 今年もホームカミングデイ大盛況でした♪

前年度と同様、今年度も友達やご家族と一緒にたくさんの卒業生が参加して下さいました。参加者が増え、先生方と近況や思い出話で盛り上がっている様子が見られ、嬉しく思います。



また、今年も参加者にアンケートのご協力をお願いしました。参加して下さった方のご意見をいただき、翌年のホームカミングデイ開催の参考にさせていただきます。アンケートのご協力ありがとうございました。

### ○ホームカミングデイに来ようと思った理由（4件）

- ・当時の先生に会いたかった…75%
- ・その他…25%
- ・友人に会いたかった
- ・久しぶりにキャンパスを訪れたかった

### ○今後ホームカミングデイに期待すること（4件）

- ・先生をたくさん呼んでほしい…100%
- ・セミナーや講演会を同時開催してほしい
- ・出席者を増やし、大々的に開催してほしい

### ○今回のホームカミングデイの良かった点や改善点（1件）

- ・みんなに会えて嬉しい

### ○ご意見・ご感想（2件）

- ・難しいとは思いますが、昔いた先生がいると嬉しいです
- ・ありがとうございます

## 【同窓会名簿の更新について】

同窓会では、会員相互の親睦を図り、母校発展のために寄与することを目的とし、毎年総会やホームカミングデイの開催、同窓会だよりの発行等の活動を行っています。各種ご案内につきましては、会員の皆様が在校時に登録していた情報に基づいて行っているところですが、卒業後の住所やメールアドレスの変更により、多くの会員に十分な連絡ができていない状況が続いています。

そこで同窓会名簿の更新をお願いしたく、会員の皆様には現在の住所、連絡先等について、静岡県立大学短期大学部ホームページ内の「同窓会送信フォーム」より名簿の更新をお願いいたします。  
なお、卒業後在校時の情報から変更のない方も、改めてご登録をお願いいたします。

[http://req.qubo.jp/u\\_shizuoka/form/bXOViS2G](http://req.qubo.jp/u_shizuoka/form/bXOViS2G)

○本件に関するお問い合わせ

担当：静岡県立大学短期大学部同窓会事務局

電話：054（202）2611

メール：[tandoso@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:tandoso@u-shizuoka-ken.ac.jp)



## 寄付金口座のご案内

同窓会では寄付口座を開設しています。  
ご支援のほど、よろしくお願いします。

銀行名／スルガ銀行

支店名／静岡東支店

店番号／725

口座番号／3252720

預金番号／普通預金

口座名／橘花会（タチバナカイ）

同窓会だより第14号をお届けします。

同窓会だよりの編集を役員で行って2年目になりました。会員の皆様に“今の県短”をお届けし、今後も内容などを役員で検討しながら、皆様が卒業しても身近に感じられるよう、精進してまいります。（増水真帆）

同窓会だよりでは、会員の皆様からの情報を広く募集しています。掲載ご希望の方は、同窓会事務局までご連絡ください。  
連絡先(mail)：[tandoso@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:tandoso@u-shizuoka-ken.ac.jp)